

テラオスストーンによる水質浄化報告書

平成 16 年 9 月 24 日

H 県 N 川に於いて、テラオス石の投入後、検査を実施した。



1. 計量の結果

計量の対象	試料の種類 採取地点 採取年月日 採取時刻 単 位	河川水 押谷橋 上流 平成 16 年 9 月 13 日 9:00	河川水 押谷橋 下流 平成 16 年 9 月 13 日 11:00	
pH	-	6.3	6.9	注 1
BOD	mg/l	<0.5	<0.5	
COD(Mn)	mg/l	1.9	2.0	注 2
懸濁物質(SS)	mg/l	2	1	
溶存酸素(DC)	mg/l	3.5	8.4	注 3
大腸菌群数	MPN/100ml	54000	35000	注 4
カドミウム	mg/l	<0.001	<0.001	
全シアン	mg/l	<0.01	<0.01	
摘 要	* 計量法 107 条の登録対象の物質ではない 広島県福富町沼田川に於ける、TERAOS STONE 投入後検査 pH の測定は試料温度 20 で行った。			

計量の結果

計量の対象	試料の種類 採取地点 採取年月日 採取時刻	河川水 押谷橋 上流 平成 16 年 9 月 13 日 9:00	河川水 押谷橋 下流 平成 16 年 9 月 13 日 11:00	
	単 位			
有機りん	mg/l	<0.01	<0.01	
鉛	mg/l	<0.001	<0.001	
6 価クロム	mg/l	<0.01	<0.01	
ひ素	mg/l	<0.001	<0.001	
総水銀	mg/l	<0.0005	<0.0005	
アルキル水銀	mg/l	<0.0005	<0.0005	
PCB	mg/l	<0.0005	<0.0005	
塩素イオン	mg/l	9	7	注 5
総りん	mg/l	0.026	0.014	注 6
総窒素	mg/l	1.1	0.50	注 6
ダイアジノン	mg/l	<0.0005	<0.0005	
フェニトロチオン	mg/l	<0.0003	<0.0003	
EPN	mg/l	<0.0005	<0.0005	
キャプタン	mg/l	<0.003	<0.003	
クロロタロニル	mg/l	<0.0005	<0.0005	
トルクロホスメチル	mg/l	<0.0005	<0.0005	
シマジン	mg/l	<0.0003	<0.0003	
テルブカルブ	mg/l	<0.0005	<0.0005	
ペンフルラリン	mg/l	<0.0005	<0.0005	

注1 (pH) (pH)

7.0に近い数値が最高に良い水です。この数値からみると6.9という数値は明からに改善されています

注2 COD (Mn)

大幅に数値が大きくなると逆に水質が悪い状態です。それからみると0.1数値が上がったということは、有機物を分解し易い状態であり、アオコの除去にも力な手段と考えられます。

注3 溶存酸素 (DO)

環境庁の基準だと5.0が良い川水の数値です。ということは、この数値は大幅に改善されています

注4 大腸菌群数

水の摂る場所によって大きな差があり数値としては大幅に改善されているが試験的にみるとたいした差はありません。

注5 塩素イオン

数値は下がっているが大きな変化ではありません。

注6 総りん 総窒素

水質が良いかどうかの大きな基準です。数値が半分になっているということは、水質が良くなっているということ